

多くの水Ⅱ悪の組織

大淫婦Ⅱ韓才モニ

地の王Ⅱ家連権勢組織

姦淫を行うⅡ金で魂を売る

地に住む人々Ⅱ家連の人々

姦淫の酒Ⅱ墮落の毒酒

酔いしれるⅡ原罪毒が回る

赤い獣Ⅱサタンに乗っ取られた家庭連合

大いなるバビロンⅡ清平聖地

淫婦どもⅡ金で魂を売る輩

地の憎むべき者との母Ⅱ主を背信する権勢組織が神格化する韓才モニ

驚きあやしんだⅡ主の花嫁が何故 エバの様にサタンの妻となってしまうのか！

十の角 十人の略奪幹部らと獣 サタンに乗っ取られた家庭連合の奥義 TFを恨みと権勢欲でサタンに魂を売った韓才モニとオモニを利用する略奪組織の秘密

淫婦の坐っている所Ⅱ韓才モニの世界の中心の都・清平聖地

みじめな者にしⅡ韓才モニをみじめな思いにさせる

裸にしⅡ韓才モニの権力の着物を剥ぎ取る

彼女の肉を食いⅡ韓才モニの財産を使い果たす

火で焼き尽くすⅡみ言の審判の裁きが下される

第一七章 「それから、七つの鉢を持つ七人の御使のひとりが出て、わたしに語って言った、「さあ、大きな多くの水のうへにすわっている大淫婦に対するさばきを、見せよう。」「地の王たちはこの女と姦淫を行い、地に住む人々はこの女の姦淫のぶどう酒に酔いしれている。」「御使は、わたしを御霊に感じたまま。荒野へ連れて行った。わたしは、そこでひとりの女が赤い獣に乗っているのを見た。その獣は神を汚すがわずかの名でおおわれ、また、それに七つの頭と十の角とがあつた。」「この女は紫と赤の衣をまとい、金と宝石と真珠とで身を飾り、憎むべきものと自分の姦淫の汚れとで満ちている金の杯を手に持ち、五その額には、一つの名がしるされてゐた。それは奥義であつて、大いなるバビロン、淫婦どもと地の憎むべきものらとの母」というのであつた。」「わたしは、この女が聖徒の血とイエスの証人の血に酔いしれているのを見た。」「この女を見た時、わたしは非常に驚きあやしんだ。すると、御使はわたしに言った、「なぜそんなに驚くのか。この女の奥義と、女を乗せている七つの頭と十の角のある獣の奥義とを、話してあげよう。あなたの見た獣は、昔はいたが、今はおらず、そして、やがて底知れぬ所から上つてきて、ついには滅びに至るものである。」「地に住む者のうち、世の初めからのちの書に名をしるされてない者たちは、この獣が、昔はいたが今はおらず、やがて来るのを見て、驚きあやしむであろう。」「九ここに、知恵のある心が必要である。七つの頭は、この女のすわっている七つの山であり、また、七人の王のことである。」「そのうちの五人はすでに倒れ、ひとりは今おり、もうひとりは、まだきていない。それが来れば、しばらくの間だけおることになっている。」「昔はいたが今はいないという獣は、すなわち第八のものであるが、またそれは、かの七人の中のひとりであつて、ついには滅びに至るものである。」「三あなたの見た十の角は、十人の王のことであつて、彼らはまだ国を受けてはいないが、獣と共に、一時だけ王としての権威を受ける。」「四彼らは心をひとつにしてゐる。そして、自分たちの力と権威とを獣に与える。」「五彼らは小羊に戦いをいざんでくるが、小羊は、主の主、王の王であるから、彼らにうち勝つ。」「六また、小羊と共に召された、選ばれた、忠実な者たちも、勝利を得る。」「七御使はまた、わたしに言った、「あなたの見た水、すなわち、淫婦のすわっている所は、あらゆる民族、群衆、国民、国語である。」「八あなたの見た十の角と獣とは、この淫婦を憎み、みじめな者にし、裸にし、彼女の肉を食い、火を焼き尽くすであろう。」「九神は、御言が成就する時まで、彼らの心の中に、御旨を行い、思いをひとつにし、彼らの支配権を獣に与える思いを持つようにされたからである。」「一〇あなたの見たかの女は、地の王たちを支配する大いなる都のことである。」

神を汚す数々の名ⅡTFを否定とTM再臨論・TM神様論・TFの遺言と伝統の破壊と変更する神聖冒涇の行い

天地人眞の父母様天一国即位式



1月13日(2013年2月22日)

女(韓才モニ)が聖徒の血(祝福家庭の血とイエスの証人の血再臨主を証す食口の血に酔いしれる(神の血統の血を吸い取り悪魔の血統Ⅱ有原罪に変える)のを見た。

彼ら 家庭詐欺連合 は小羊 霊界のTFと一体の後継者亨進様を示すに戦いをいどんでくるが 小羊は主の主 王の王 TFから王権の権能を相続している亨進二代王様 であるから 彼ら 家庭連合 にうち勝つ。また 小羊 亨進様 第二王 と共に召された 選ばれた 忠実な者 サンクチュアリ教会の食口 たちも 勝利を得る。

神は御言が成就する時 最後の審判がなされる時 まで 彼ら 家庭連合の食口を異端排斥をみ旨と考え 反対運動を行い、思いをひとつにし、彼らの支配権を獣 背信する悪徳勢力組織 に与える思いを持つ様にされたからである。貴方は地の王たちを支配する大いなる都 韓才モニの住む清平聖地 の事である

亨進様は自らの産みの母である韓才モ二を、サタン勢力組織から取り戻す為の戦略として、韓国本部への献金を断つ事を指示されています。家庭連合は資金が枯渇して来ている現れとして、水沢里研修所の歴史的聖地を食口の猛反発を受けながらも売却されました。米国ではニューヨーカーホテルは99年賃貸として貸し出されました。こんな資金不足の中、韓才モ二の鮮鶴苑建設の摂理献金と言う名の献金奴隷化が食口を待っています。しかし、それが完成する前に黙示録が預言する韓才モ二に対して厳しい天の裁きは一瞬にしてその計画を破壊する事でしょう！お母様を早く取り戻し、TFと亨進様の元に戻って来て頂くには、**全食口が献金を一時ストップさせて資金を断つ事です。彼らは金が入らなくなったら、彼らは黙っていても自ら家庭連合から出て行く事でしょう！**

彼女韓才モ二のしたとおりに彼女に仕返しをし、そのしわざに応じて二倍に報復をし、彼女が混ぜて入れた杯**天一国聖酒はサタンの血統に引き戻す毒入聖酒**と亨進様は言われている。杯の中に、その倍の量を入れてやれ

彼女の罪**神聖冒流の罪**は積み積って、天に達しており、神はその不義なる行いを覚えておられる。

もうひとりの御使**第二代亨進様**が大いなる権威を持って、天から降りて来るのを見た。地は彼**亨進様**の栄光によって明るくされた。彼は力強い声で叫んで言った『**倒れた、大いなるバビロン、韓才モ二の都は倒れた**』。『中略』**全ての国民、韓才モ二を信じる家庭連合の食口は彼女韓才モ二の姦淫主と別れサタンと関係を持つ**に對する激しい怒りのぶどう酒、祝福の血統を喪失させる怒りの毒酒を飲み、地の王たち、悪徳幹部達は彼女韓才モ二と姦淫主を背信し、金と権勢に魂を売るを行い、地上の商人たちは、彼女韓才モ二の極度のぜいたくによって富を得たからである。

第一八章「この後、わたしは、もうひとりの御使が、大いなる権威を持って、天から降りて来るのを見た。地は彼の栄光によって明るくされた。彼は力強い声で叫んで言った、『倒れた、大いなるバビロンは倒れた。そして、それは悪魔の住む所、あらゆる汚れた霊の巣くつ、また、あらゆる汚れた憎むべき鳥の巣くつとなった。』**すべての国民は、彼女の姦淫に對する激しい怒りのぶどう酒を飲み、地の王たちは彼女と姦淫を行い、地上の商人たちは、彼女の極度のぜいたくによって富を得たからである。**」
わたしはまた、もうひとつの声で天から出るのを聞いた。『わたしの民よ、彼女から離れ去って、その罪にあずからないようにし、その災害に巻き込まれないようにせよ。』**彼女の罪は積み積って天に達しており、神はその不義の行いを覚えておられる。**彼女がしたとおりに彼女に返し、そのしわざに応じて二倍に報復をし、彼女が混ぜて入れた杯の中に、その倍の量を入れてやれ。彼女が自ら高ぶり、ぜいたくをほしのままにいたので、それに対して、同じほどの苦しみと悲しみを味わわせてやれ。彼女は心の中で『わたしは女王の位についている者であつて、やもめではないのだから、**悲しみを知らない**』と言っている。それゆえ、さまざまの災害が、死と悲しみとききんとが、一日のうちに彼女を襲い、そして、**彼女は火で焼かれてしまう。彼女をさばく主なる神は、力強いかなたのである。**彼女と姦淫を行い、ぜいたくをほしのままにしていた地の王たちは、彼女が焼かれる火の煙を見て、彼女のために胸を打って泣き悲しみ、**彼女の苦しみに恐れをいだき、遠くに立つて言う**であらう、『ああ、わざわいだ、大いなる都、不落の都、**バビロンは、わざわいだ。おまえに對するさばきは一瞬にしてきた。**』また、地の商人たちも彼女のため泣き悲しむ。もはや、彼らの商品を買う者が、ひとりもないからである。その商品は、**金、銀、寶石、真珠、麻布、紫布、絹、緋布、各種の香木、各種の象牙細工、高価な木材、銅、鉄、大理石などの器、三肉桂、香料、香、におい油、乳香、ぶどう酒、オリブ油、麦粉、麦、牛、羊、馬、車、奴隸、そして人身などである。**一國おまえの心の喜びであつたものはなくなり、あらゆるはでな、はなやかな物はおまえから消え去つた。それらのものはもはや見られない。一五これらの品々を売って、彼女から富を得た商人は、彼女の苦しみに恐れをいだいて遠くに立ち、泣き悲しんで言う、『ああ、わざわいだ、麻布と紫布と緋布をまとい、**金や宝石や真珠で身を飾っていた大いなる都は、わざわいだ。**』これほどの富が、一瞬にして無に帰してしまふとは。また、すべての船長、航海者、水夫、すべて海で働いている人たちは、遠くに立ち、**彼女が焼かれる火の煙を見て、叫んで言う**、『これほどの大いなる都は、わざわいだ。』彼らは頭にちりをかぶり、泣き悲しんで叫ぶ、『ああ、わざわいだ、この大いなる都は、わざわいだ。』そのおごりによって、海に舟を持つすべての人が富を得ていたのに、この都も一瞬にして無に帰してしまつた。天よ、聖徒たちよ、使徒たちよ、預言者たちよ、この都について大いに喜べ。神は、あなたがたのために、この都をさばかれたのである。』

家庭連合の中央集権組織の神の裁きによる崩壊によって、**神と人との直接の交流が許される信仰の自由と摂理献金と言う名の献金奴隷システムからの解放がなされた喜びを分かち合える様になる**

黙示録に登場する人物は、再臨のイエス(文鮮明師)に關係する、**神の摂理に大きく関わる女性**でなければなりません。世界中の女性の中で主の花嫁である韓鶴子女史は主と深く関わり、又、女王の位に立っている女性は韓才モ二しか探す事が出来ませんでした。しかし、女王ならエリザベス女王をあげたい食口もいるかもしれませんが、再臨主と關係が殆どありませんし、統一運動のその組織の人々とも殆ど関わりがありませんので、その女性に無理やり結び付ける事は出来ません！残念な信じ難い結論ですが**バビロンの大淫婦は韓才モ二と言わざるを得ません。**

彼女**韓才モ二**は心の中で『私は基元節の時に戴冠式で女王の位に座した。(本当だったら、再臨主である夫を亡くし、**女やもめになって悲しみの中にあるはずですが、韓才モ二は女王になった喜びで悲しみを知らない**』と言っている

『わたしの民、**再臨主を信じる食口よ**、彼女韓才モ二から離れ去って、その**罪、神聖冒流の罪**にあずかないようにし、その災害、**祝福の神の血統がサタンの血統に転落させられる災害**に巻き込まれないようにせよ。

清平はTFが聖和する前は神側の役事がなされていたが、その後、**訓母様、金孝南の清平グループの公金横領発覚が意味する様にサタンと悪霊の巣くつになってしまった。**